



くれ

1029号

2026年5月19日

郵政産業労働者ユニオン

呉支部発行

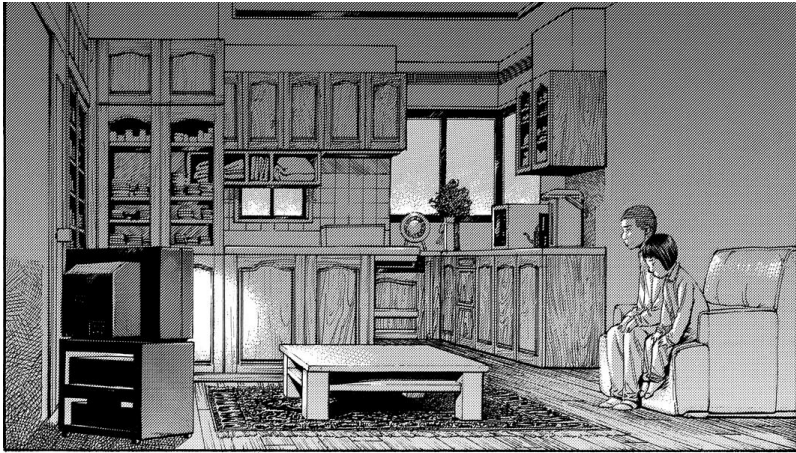


←中国地本HPへ
PC・スマホ等からこの
情報が閲覧可！



メールはこちら→

減区を知らない子達



ブラックジャックによろしく 佐藤秀峰

今後の予定

- 5月29日(金) 13:00~
みらい講座1日目
広島ロードビル
- 5月30日(土) 9:30~
みらい講座2日目
広島市まちづくり市民交流プラザ

コミュ不足 風通しの良い職場を

呉郵便局が新体制になつて一ヶ月が経ちました。新しく着任された方、異動された方も少しずつ職場にも慣れてきたのではないかと思います。局長や部長、副部长を含め多くの管理者が異動されました。

まだ今の時点では、呉局について見極めている段階なのではないのです。社員一人一人に対して、人物像を形作っている段階でしょうか。逆に我々の方もしつかりと見ています。「お、やるな」とか「何なんだ一体」と

なるかはまだ先になりませぬ。ただ現段階で言っておきたい事があります。コミュニケーションを充分とって頂きたいという事です。立場が異なれば見ている方向が違うし譲れない部分もあるでしょう。しかし、より良くしようという意図が伝わればお互い歩み寄れる部分もあると思います。誰とは言いませんが、以前のあ

る方は自分の色を出したかったのか任期間に爪痕を残し、次への昇進に繋がったのかは定かではありませんが、人の意見進言を全く受け入れず、何の根拠も示さず

只々思いつきで勘違いな指示をし、周りを振り回す。その間違いを指摘されたら「そんな事は言っていない」とか言うし、その後は忘れているのかとぼけているのかしらばつくれるのか知らないが何の訂正も説明も無い。いくら良い提案でもそんな人物が言えれば「また何か言ってるぞ」「正しいのかよ、それ」「面倒くせーな」となってしまします。おかしい事が有るならまず正しい事は何かを調べて欲しい。それでも間違つた事を言ったのなら謝れとまでは言わないが説明はすべきではないでしょうか。

間違つた自説・説明をされた時同時に「君のその考え方は間違っている」だの「知識不足だ」と言われたが結局どちらが正しかったのか、問題点を指摘しても「君はそんな事考えなくて良い」とか「それは我々が考える」なんて上から目線で物を言われれば意思疎通なんてできない。結局居心地の良い取巻きしか周りに居なくなりましてとき。繰り返しになりますが、少なくとも管理監督する立場の人には、是非ともこんな状態にならず職場環境改善を図って頂きたい。職場の風通しが良くなることは、業務の正常化や営業成績向上にも繋がると思います。我々も見られていますし、しつかり見えていますから。